

第4回中小企業シミュレーション技術交流会開催報告

今年度、第4回目の開催となった中小企業シミュレーション技術交流会は、ひろしまデジタルイノベーションセンターとの共催により「ものづくり現場でのシミュレーション技術利活用」をテーマに、2月2日（金）に、サテライトキャンパスひろしまの大講義室をお借りして開催されました。

参加者は、合計64名（一般参加者48名、産応協委員・事務局10名、ひろしまデジタルイノベーションセンター3名、講師3名）でした。技術交流会後に開催した講師を交えた懇親会にも多くの方にご参加頂き、活発な情報交換が行われました。

【プログラム】

- 開会挨拶/本交流会開催趣旨・産応協の説明
産応協実行委員長（住友化学株） 石田 雅也
- ひろしまデジタルイノベーションセンターの紹介
ひろしまデジタルイノベーションセンター所長 安藤 誠一
- 産応協アンケート分析による産業界の課題と動向
産応協実行委員（㈱日立製作所） 佐々木直哉
- 「京」を中核とするHPC Iの産業利用について
一般財団法人高度情報科学技術研究機構産業利用推進室長 塩原 紀行
- 海外におけるHPC産業利用状況の調査報告
産応協企画委員（富士通株） 金澤 宏幸
- 講演-1 CAEの実務適用の勘所 ～流れの解析を中心に～
国立研究開発法人 理化学研究所 情報基盤センター長 姫野龍太郎
- 講演-2 モデルベース開発がめざすべきもの
マツダ株式会社 統合制御システム開発本部長 原田 靖裕
- 講演-3 産応協のものづくりワークショップのご紹介
産応協実行委員（㈱IHI） 海野 大

